

2023
3・4
No.268

平和こそ、健康こそ、組合員の声こそが、

たから

組合員数 14,780人
出資金 343,246千円
組合員1人平均 23,223円
(2023年1月31日現在)

【発行】
宝塚医療生活協同組合
宝塚市御所の前町15-21
TEL0797-69-6121
FAX0797-69-6223
iseikyotakarazuka-mcoop.net
http://www.takarazuka-mcoop.net/

一人は万人のために、万人は一人のために。

チクチク手づくり 時には楽しくおしゃべりも



東支部 手づくりの会

組合員さんの
イキイキ写真館

昨年9月に発足しました「手づくりの会」。チクチク手づくりが好きなメンバー8名で色々な作品を作っています。

12月のクリスマス会ではアクリルタワシのプレゼントを用意しました。真剣に作品作りをしたり、お茶とお菓子でおしゃべりしたり、楽しく活動しています♪

(取材：木田 壽)



デイサービスひだまりの Instagram



行事の様子や、日々の楽しい取り組みを紹介しております。ぜひ、フォローをよろしくお願いいたします♪

良元診療所
通所リハビリ・訪問リハビリ
高松診療所
ケアサポート
訪問看護ステーションひだまり
ヘルパーステーションひだまり
デイサービスひだまり
デイサービスあったかハウス今津
ケアサポート今津
組合員センターさがん
あったか庵(組合員センター)
良元センター「CoCoLo」

宝塚市大成町10-45 ☎0797-71-7288
宝塚市大成町10-45 ☎0797-71-8540
宝塚市高松町5-10 ☎0797-72-2585
宝塚市高松町5-10 ☎0797-76-4536
宝塚市高松町5-10 ☎0797-77-3115
宝塚市高松町5-10 ☎0797-77-3245
宝塚市高松町5-10 ☎0797-76-4770
西宮市今津山中町3-23 ☎0798-34-6221
西宮市今津山中町5-29 ☎0798-37-1612
宝塚市清荒神3丁目2-10 ☎0797-84-1521
西宮市今津山中町5-29 ☎0798-36-5520
宝塚市大成町1-20

回答について参加者から不満の声も

宝塚市自治体キャラバン

参加者：16名
市役所参加者：28名
(5グループに分けて会場に入室)



社会保障をよくする宝塚の会（以下：宝塚市社保協）と共同で自治体キャラバンに取り組みました。昨年は新型コロナウイルス感染症拡大を考慮し実施できませんでしたが、今年度は質問項目を区切り換気時間も取り入れながら懇談しました。

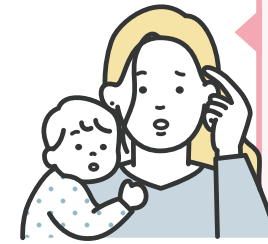
自治体キャラバンは毎年私たちの「現場の声」を届ける貴重な時間となっています。今年も、コロナ禍で奮闘する参加者からの熱い要望があり、宝塚市独自の取り組みを強く訴えてきました。

介護保険



要望 今後介護報酬改定で窓口負担2割化がうわさされていますが、24年度4月の介護保険制度の改定で宝塚市ではどのような対応を考えておられますか？

子育て支援



要望 新型コロナウイルス感染症や物価高騰による経済の悪化は、子育て世代に貧困と格差を広げています。今こそ、小・中学校で学校給食を無料にして家計の負担を軽減してください。

国民健康保険



要望 75歳以上（後期高齢者）の窓口負担が昨年10月から2割負担となったが、患者様からの悲痛な声を聞いている。回答書には「国の動向を注視」とあったが、市民の声を国・県に訴えてもらいたい。

高齢施策



要望 加齢性難聴者による補聴器購入助成を保険適用となるまで市独自財政施策を創設して助成してほしい。

回答 宝塚市としても、厚労省の取り組みを受け入れる予定です。独自施策による対応は現段階では困難と考えます。

その他、ケアプラン作成料の有料化についても質問があったが、同様の回答となった。

回答 学校給食は『教育の一環』であり食育であると認識していますが、全額無償を実施するには8億円の市の予算が必要となり困難であることをご理解ください。物価高騰に関しては献立の工夫を行うなどさらなる給食費の負担増とならないよう努めます。

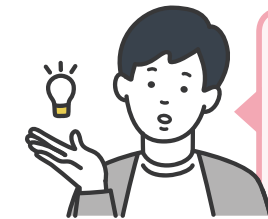
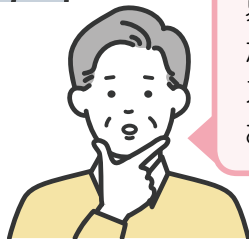
回答 宝塚市では75歳以上の市民が約3万6千人おられ、今回約9千人の方が窓口負担2割となっております。今回の決定に国は附帯決議として受診動向等を調査することとなっています。宝塚市においても、市民の方の意見を広域連合を通じて国に訴えていきます。



回答 本市独自の助成制度創設は困難であり、近畿ブロック福祉連絡協議会を通じ国に補聴器購入に係わる助成制度の新設を要望しているところです。



追加要望 補聴器の購入は高齢者にとって容易に購入できる金額ではない。また放置することで認知症となるリスクがあるため、引き続き検討をお願いしたい。



追加要望 日本の最高法規である日本国憲法では、『教育は無償』と謳っています。より一層の検討をお願いします。

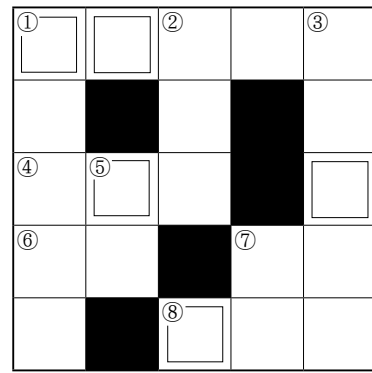
懇談を終えて

私たちが提出した要望書の回答が宝塚市から返ってきたのが、自治体キャラバン実施の2日前であり、当初2月7日に予定していた職員・組合員対象の事前打ち合わせが実施できませんでした。また回答の内容も、昨年同様の文面が多数であり、宝塚市の方針は変わっていないことが分かり、参加者からも意見が出されました。

懇談時間も1時間20分の予定でしたが、とても収められるようなものではありませんでした。内容が多岐に渡るため、次回以降もっと長く設定いただけないか交渉していきたいと思っております。

今後も現場の声を届け、社会保障が充実した自治体になるよう取り組みを続けていきます。

- ① テンジクネスミ。ペットの実験動物
とこ知られざる
- ② 和歌の心。引音の歌
- ③ ○○○○○に念仏
- ④ 芽を出したばかりの植物
- ⑤ 雨や日光を防ぐために使う
- ⑥ 餅から作った皮であんを包んだ和菓子
- ⑦ 犬・猿・キジがお供した
- ⑧ 餅から作った皮であんを包んだ和菓子

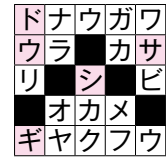


5文字のひなまつりの花



⑦ じゃんけんで手を開いた形
⑧ ⑦の答えに勝つ

No.267の解答は
「ウサギドングリ」
でした。

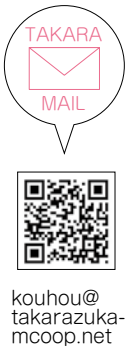


パズル解答にこのお願い

必ず郵便番号、ご住所、お名前（ふりがな）、希望される方はペンネームを記載してご意見等があればひとこと添えて、ハガキ、FAX、メールでご応募ください。

〒665-0041 宝塚市御所の前町15-21
宝塚医療生協「パズル係」あて。

×切は3月31日(必着)。正解者の方に抽選で図書カードを差し上げます。



おたがいさん発

利用者さんの笑顔からいただく元気

西宮支部のおたがいさんの活動は、生活支援が多く、見守りや病院の付き添いなどもあります。支援員は、「今日も〇〇さんはお元気かしら？」と思いながら日々、活動をしています。

5～6年前から訪問しているAさんは、今年の夏で103歳を迎えます。私は、Aさんが少しでも楽しい気持ちになってもらえたらと、興味がありそうなものを見つけては、持っていくようにしています。

長年、洋裁の仕事をしていたので、ファッションに関する新聞の記事を切り抜いて持っていくと、「洋裁学校に通っていた時はいっぱい勉強したのよ」と、昔のことを嬉しそうに話してくれます。スーパーのチラシを持っていくと「バナナが好きよ。リンゴは美味しいよ」と話されます。また、秋に綺麗な落ち葉を見つけて持って行った時は「綺麗ね。本に挟むといいね。秋なのね」など、季節の会話が弾みます。

訪問がはじまった頃は「死にたい、死にたい」と言われ、元気のなかったAさんも、今は明るい様相になりました。コロナ禍で、今は月一度の訪問ですが、私が行くと「今日も来てくれたん？」と言ってベッドから起き上がって、かわいい笑顔を見せてくれます。

支援員である私も、笑顔の素敵なAさんにいつも元気をいただいています。

(西宮支部 守屋みさ子)

- 健康チエックで骨粗鬆症がみられたら、コロナで健康チエックもないので先日骨粗鬆症の
- ▼健康チエックで骨粗鬆症がみられたら、コロナで健康チエックもないので先日骨粗鬆症の
- ▼「こんなはずではなかった」私たち高齢者が集
- ▼「こんなはずではなかった」私たち高齢者が集
- ▼「こんなはずではなかった」私たち高齢者が集

▼阪口昌弘課長のご逝去、謹んでご冥福をお祈りいたします。

「理学療法士からみた健康増進法」ぜひ、別冊でまもっていただきたいと思ひます。

(高松町 音羽)

▼「理学療法士からみた健康増進法」ぜひ、別冊でまもっていただきたいと思ひます。

(高松町 音羽)

▼「理学療法士からみた健康増進法」ぜひ、別冊でまもっていただきたいと思ひます。

(高松町 音羽)

読者のひらば

▼阪口昌弘課長のご逝去の報、突然のことなので驚いています。理学療法士からみた健康増進法はウォーキング編が特に興味深く、保存して何度も読み返していました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

(西宮市 しもん)

▼昨年夏に定年退職をし、今は、高齢の親の介護問題で、実家に行ったり来たりです。介護問題、避けては通れませんが、Zoomでの学習会してもらえると助かりました。

(伊丹市 下之園 明子)

▼パズルが認知症予防になるので、毎回楽しみにしています。

(中州 ローズ)

▼パズルの枱の数が号により増えたりするとその都度難易度が変わり面白いかも知れません。

(小林 岩崎 紗世)

▼今年私は年女。ウサギのように「ジョン・ジョン」はねて飛躍の年にしたい。

(亀井町 草野 恵)

要予約 法律相談 組合員無料

日時：4月3日(月) 14:00～16:00
担当：菊田 弁護士(尼崎あおぞら法律事務所)
場所：宝塚医療生協 本部事務局会議室
予約・問い合わせ
宝塚医療生協本部事務局
(電話0797-69-6121)迄

つながって ほんと安心 おたがいさん

暮らしのちょっとした困りごとを助け合う宝塚医療生協の助け合い活動『おたがいさん』は、「地域の組合員さん同士で助け合って、より良い生活が送れないか？」そんな声から生まれました。顔が繋がりが、暮らしが繋がりが、いつまでも安心して住み続けられるまちづくりへと繋がります。

▼おたがいさんを利用するには？
宝塚医療生協の組合員に入っただけのご利用いただけます。年齢制限はありませんので、子育て世代の方から高齢者まであらゆる世代を対象としています。

- Q 活動時間は？
A 平日9：00～17：00。時間外で希望の場合はご相談ください。
- Q 利用料金は？
A 月～金は30分400円。日、祝日、時間外は500円です。チケット制となっておりますので、ご希望の方は本部事務局(☎0797-69-6121)までお問い合わせください。そこから地域の窓口へとお繋ぎします。
- Q どんなことをしてもらえます？
A 庭の雑草の手入れや、障子の張替え、通院や買い物同行、お話し相手などさまざまですが、分からない場合はお気軽にお問い合わせください。(内容によってはお受けできない場合もあるためご了承ください)
- また、「おたがいさん」では一緒にお手伝いいただける方(支援会員)を随時募集しています。「できることを、できる人が、できる時に」の有償ボランティア活動です。是非登録をお願いします!!



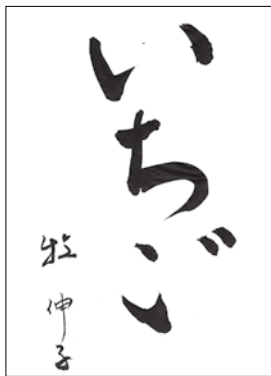
売布 早川喜代子さん



ヘルパーひだまり職員
西川 佐織さん



感性の手織り「さをり織り」
布を織るのではなく、自分の感じる
ままに好きに織る手織りです。
皆さんもぜひ調べてくださいね。



亀井町 牧 伸子さん



高松町 比嘉 初子さん

編集後記

★5月から新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが「5類」に移行されることが決まりました。諸外国を見ても、妥当な決断かと思つ反面、医療現場

の状況を鑑みると大きな不安があります。具体的なことはこれから決まってくるようですが、どうか混乱のない対応になるようお願いいたします。(M)

身近でできる



古布をリユースすることでCO2排出量を削減。また、共通の目標を立てる事で、職員同士の距離も近くなり、まさに一石二鳥の取り組みとなりました。

ヘルパーステーションひだまり



新型コロナウイルスのまん延以降、職員同士のコミュニケーションは大きな変化を求められました。特に単独行動が多いヘルパーは日中、一人で訪問し、休憩時間

は個食や黙食。顔を合わす回数も減り、時にはほとんどスタッフと会話もないまま退社するという日もありました。

そんな中、「少しでもみんなで何かできないか?」と始まったのがSDGsの取り組みでした。

元職員さんが古布を使って布草履を作られたことをきっかけに、いらなくなった衣類やタオル集めがスタート。月に一度の職員会議の時に各自で持ち寄りました。作った布草履は事業所などで販売し、売り上げは社会保障活動のカーンパにしました。また、デイサービスの拭き取り用の布としても活用し、事業所間でもSDGsの輪が広がりました。